

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の掲げた理念が職員全体に浸透しにくい。	グループホームの一年間の目標を立てて、職員全体の理念として日々のケアに取り組む。	「居心地よが良く、楽しみのある生活」を送って頂くために、外出を定期的に計画する。	12ヶ月
2	2	情報の共有について。	家族の利用者と会話をし、そこから得た情報を職員全員が把握できるように記録する。	個人記録の見直しと知り得た情報を記録する書式を作成し、職員は誰でも書ける、見れるものにする。	12ヶ月
3	3	職員研修について。	拘束や虐待の研修と共に、介護計画の理解と担当職員による計画作成。	研修計画を作成し、管理者やリーダーによる研修を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。